

2024.6.20 (木)
第46回例会
(通算3761回)

2023-2024 年度 釧路ロータリークラブ会報

会長スローガン「地域を愛し、未来を語る ロータリーの輪を広げましょう」

2023-2024 年度
国際ロータリーテーマ



世界に希望を生み出そう
2023-2024 年度
RI 会長 ゴードン R. マッケナリー
第2500地区ガバナー
鶴見 誠一郎 (釧路港 RC)

第85代会長 後藤 公貴
副会長 樋口 貴広
幹事 佐藤 貴之
編集責任者 クラブ会報・雑誌委員会

例会日 毎週木曜日 12:30 ~ 13:30 夜間例会 18:00
例会場 釧路センチュリーキャッスルホテル
事務局 釧路市錦町5-3 ミツ輪ビル2F
☎ 0154-24-0860 📠 0154-24-0411

月間テーマ ロータリー親睦活動月間

本日のプログラム キャンドルパーティー (親睦活動委員会)

次週例会 三役・四大委員長 挨拶 (理事会)

- ロータリーソング：それこそロータリー
- ソングリーダー：石田 博司君
- 会員数 101 名
- ビジター
- ゲスト

会長の時間

後藤 公貴会長



皆さん、こんばんは。先週は私事で社交飲食業界全道大会があって函館に行っておりまして、例会を欠席してしまいました

ことをお詫び申し上げます。残念なのは、正味、例会100パーセント出席が叶わなかったことは、最初で最後とは言いませんが、最大のチャンスだったのが悔やまれるところです。

さて、本日は今年度47回目、そして今年度最後の例会となっております。それぞれの担いの中でご活躍をされた皆さま、そしてクラブの円滑な運営にご尽力とご協力をいただきました皆さまに心から感謝を申し上げます。

一年間、素晴らしい懇親の場を、友情を育む場面を設えていただきました親睦活動委員会の皆さまに心からお礼を申し上げますとともに、そして本日も楽しい設えをしていただきましたので期待させていただきます。よろしくお願いたします。

最後になります。一年間をなんとかやってきました。緊張感なのか何なのか、今日うまく言葉では伝えられそうにありません。ただ、本日のこの夜がこの一年間の中で最高の思い出に残る夜になればいいな

と思います。二次会もご用意していただいているとのことです。お時間のある方はお付き合いをいただきまして、この一年間のロータリーでの活動と育んだ友情を大いに語り合ってください。素敵な時間を共有させていただきたいと思っております。

最後になりますが、今年度47回の例会、私の挨拶が46回でした。つまらない小話にお付き合いいただいた皆さまに心から感謝を申し上げて、そして一年間の皆さまの労苦に感謝とお礼を、そして尊敬の念を申し上げます。私の最後のご挨拶とさせていただきます。

本日も盛り上がる最高の夜にいたしましょう。一年間、どうもありがとうございました。

幹事報告 佐藤 貴之幹事



皆さま、こんばんは。活動報告の提出についてです。各委員会の委員長様、5月末に皆さまにメールでご案内していると思

います。活動報告書を7月の1週目までの提出のご協力をお願いいたします。

今年度は、製本して8月から9月頃に皆さまのお手元に届くようにしたいと思いますのでよろしくお願い

いたします。

また、本日をもって私の幹事業務が終了いたします。まだ決算報告まで少し時間がありますが、樋口副会長に何度もダメ出しされて完璧な決算報告をさせていただきたいと思います。

一年間、どうもありがとうございました。

■本日のプログラム■ キャンドルパーティー

親睦活動委員会 濱口 憲太委員長

それでは今年度、最終の例会となりますキャンドルパーティーを開催させていただきます。本日、司会を務めさせていただきます親睦活動委員会委員長の濱口です。最後までよろしく願いいたします。

はじめに開会のご挨拶をクラブ運営委員会得地大委員長、お願いいたします。

クラブ運営委員会 得地 哉委員長

皆さん、こんばんは。私は感動しいで涙もろいのですが、さっきのオープニングでグッと来てしまいました。ホントに一年が終わるんだなと。後藤丸の帰港、おめでとうございます。後藤会長、樋口副会長、佐藤幹事、副幹事のふたりも含めまして本当にお疲れ様でした。私もクルーとして、理事として後藤丸に乗せていただきましたが、どこまでクルーとしての役割を果たせたのか分かりませんが、このように戻って来て感動を味わらせていただけるのは本当に幸せなことだと思います。

ビデオにも映っていましたが、理事会とか例会にパーティションがあって、まだ自由にできない時がありました。その後、コロナが5類になってからようやく平常化して、最近は卓にまとまった人数で、この状態に戻って来たのかなと思うととても嬉しく思います。

何よりも、今日は後藤会長、樋口副会長、佐藤幹事を中心として皆さん、楽しんで後藤丸の帰港を祝っていただけたと思います。

そして濱口委員長、お疲れさまでした。今回の設えにあたって彼が仕事そっちのけ、という話を先週しましたが、その後、棒人間で描いた絵コンテの資料も送られてきて、今日の設えは完璧ですので、皆さん期待してください。

以上です。よろしく願いいたします。ありがとうございます。

乾杯のご発声

滝越 康雄直前会長

こんばんは。ご指名ですので、直前会長として乾杯の音頭をとらせていただきます。

いよいよフィニッシュです。船で例えれば着岸です

し、空で例えれば着陸ですし、列車で例えれば終着駅と、立派なフィニッシュです。この一年、会長をはじめ、理事・三役におかれましては、大変な一年ではなかったかと思います。非常に長い期間でありまして、1週間ごとカレンダーに線を引いて消えるのを待っていたかと思います。

一般的に1年は365日ですが、ひとかたならぬ時間を抱えてのご苦労があったと思います。まず、ねぎらいを申し上げます。

例え話ですが、ロータリークラブはなにか料理に似ています。食材はメンバーで、イモ、カボチャ、ニンジン、タマネギ、ホッキ貝などあります。第二の理事・三役の役割は料理では「つなぎ」だと思います。和食でもなんでも「つなぎ」は裏でメンバーをつないで組織化して行きます。そして、味を出すのも理事会・三役です。最後の落しどころ、料理の腕の見せる「コク」「のどごし」は会長の役割です。今年度の後藤会長においては、素晴らしい「のどごし」のいい、コクのある会のムードを作っていたいただいたことに感謝を申し上げます。

ホントにスムーズで見事な一年だったと思います。その運営に感謝を申し上げて乾杯をしたいと思います。

では、後藤年度、後藤会長はじめ三役の皆さん、ご苦労様でした。

(乾杯)

(ご歓談中)

出席 100 パーセント表彰

出席委員会 五十嵐 正弘委員長



これから例会とメイクアップを合わせて100パーセント出席達成者の方をお呼びします。順番は、あいうえお順で呼ばせていただきます。

荒井剛君、池田一己君、石井孝行君、岩田信一君、川島勝典君、後藤公貴君、小船井修一君、佐藤貴之君、杉村莊平君、関向一君、高橋直人君、滝越康雄君、田坂涉君、田中正己君、東堂光春君、得地哉君、西村智久君、濱口憲太君、樋口貴広君、横田英喜君、吉田英一君、吉田潤司君。以上22名の方です。おめでとうございます。

次に純粋に例会を100パーセント出席した方が、2名おりました。お名前をお呼びしますので後藤会長から記念品をお受け取り下さい。

関向一君、田中正己君、のお二人です。おめでとう

ございます。

釧路ロータリークラブ事務局員 大山葉子さんへ感謝の花束と記念品の贈呈

ご挨拶

釧路ロータリークラブ事務局員 大山葉子さん



皆さま、ありがとうございます。いろいろ間違いの多い私を、皆さんが笑って許して下さい、優しくしていただきありがとうございます。また、頑張りますのでよろしくお願いいたします。

センチュリーキャッスルホテル様へ感謝の記念品の贈呈

ご挨拶

センチュリーキャッスルホテル 西澤様

後藤会長はじめ三役の皆さま、一年間お疲れさまでした。

今年度の一年間は三役の皆さんが密に丁寧に対応して下さいましてありがとうございました。感謝申し上げます。

後藤会長のいいお声のご挨拶を聞けなくなるのは寂しい気持ちになりますが、来年度も一生懸命に務めてまいりますのでスタッフ一同、どうぞよろしくお願いいたします。

ありがとうございました。

各委員長挨拶

出席委員会 五十嵐正弘委員長

皆さま、お疲れさまです。出席委員会委員長の五十嵐です。一年間、皆さまにはお世話になりました。ありがとうございました。

昨年、出席委員会への配属を大変緊張しながらお受けしました。しかも委員長でしたので、最初から戸惑ってばかりでした。というのも、出席率を毎月の月末にデータとして打ち込むのですが、これにはものすごい数式が入っていて、少し間違えると全て壊れてしまうということで、何度か壊してしまいました。そのたびに佐藤幹事と樋口副会長に助けていただきました。ありがとうございました。

このお二人の助けと得地大委員長のお助けがあって、今日この日を迎えられていて、いまホッとしているところです。ありがとうございました。

今年、出席委員会として初めてのことをやらせていただきました。大変勉強になりましたし、自分の中でも知識が深まって、ロータリーがいつもこういうことをやっているのだ、と再認識することができました。

まずは一年間お世話になった皆さまに感謝を申し上げまして、お礼とさせていただきます。ありがとうございました。

プログラム委員会 八幡 好洋委員長

プログラム委員会を担当させていただきました八幡です。一年間、お世話になりました。ありがとうございました。

僕は、1年目は親睦委員会に配属させていただいて、2年目でプログラム委員長を担当させていただいて、よく分からないまま先輩から「大丈夫、大丈夫」と言われ引き受けましたが、全く右も左も分からない状況でしたが強力なメンバーを配属していただいたおかげで、教えていただきながら一年間を全うすることができました。

僕自身が一番、ロータリーの活動について勉強させていただいたと感じております。いい経験をさせていただきまして感謝しております。一年間、お世話になりました。ありがとうございました。

クラブ会報・雑誌委員会 沢田 和泰委員長

皆さん、こんばんは。クラブ会報・雑誌委員会の沢田です。スタートは副委員長からのスライド登板で、右も左も分からず動揺してスタートしましたが無事に一年間、なんとかやり切れたと思っております。これも、いろいろな皆さまにご協力をいただいたお陰だと思っております。

特に私の中で、ご協力いただいた皆さまに感謝をお伝えしたいと思います。最初に感謝申し上げたいのは、「委員長になってください」と電話をいただいて、私も分からないことばかり、不安だらけだったのですが、「サポートもします。手助けもします」と言っていたら、そのとおりに皆さんのサポートをいただきました。例会の記録も、私が確認しなければいけない所もたくさんチェックしていただきました。佐藤幹事ありがとうございました。

年度の途中でしたが、撮影も当番でやっていたが人が少なくうまく回らないなか新入会員を5名も配置していただきました。後藤会長はじめ理事の皆さま、ご配慮いただきましてありがとうございました。そして関向副委員長をはじめ、写真撮影に協力いただきました委員の皆様、ありがとうございました。

あまり上手ではない撮影写真をきれいに加工していただいてホームページに掲載していただきましたホームページ管理の工藤さん、本当にありがとうございました。

そして最後に、例会の録音を聞いて文字起こししていただいている一般社団法人さわやか釧路の今野様にお礼申し上げておきたいと思っております。今年一年、ずっと例会記録を送っていただいて、それを私たちが少し加工していただきまして、感謝申し上げます。

一年間、無事に終わることができました。ご協力いただきました皆さまと、配慮いただいた皆さまに感謝申し上げます。一年間、ありがとうございました。

会員増強・選考・職業分類委員会 横田 英喜委員長

会員増強・選考・職業分類委員会の瀧波委員長の代理の大委員長の横田です。先週も話したので、短めにしたいと思います。

12名の増強でしたが、先週の転勤で2名減ってしまいました。瀧波委員長と委員会メンバー、そして会員の皆さまの努力によって会員を増強することができました。今日の数を見ると、この人数の多さは釧路クラブの一番の強みです。この和気あいあいとした雰囲気は今後も続くように、これからも会員増強を進めて行かなければいけないと改めて実感したところです。

以前にも言ったことですが増強だけではなくて、今日、いらっしやらないメンバーにも声掛けを改めてしていただきたいと思っています。私は、一昨日、末広で飲んでいたらサントリーの佐々木裕章君に会いましたので「来るよね」と話しかけました。皆様も声掛けよろしく願いいたします。

クラブ研修委員会 舟木 博委員長

皆さん、こんばんは。クラブ研修委員会の舟木です。クラブ研修委員会の委員長をやらせていただきました。会長・幹事以来久しぶりに新入会員の皆さまと親しみを感じて、名前と顔を覚えるように努力いたしました。お陰で今年は、委員長として新入会員の方と親しくさせていただいていい年でした。また来年はS A Aとして頑張りたいと思います。

今回、新潟に4日間ほど泊る機会がありました。できたらメイクアップでどこかのクラブに行って勉強してこようと思いましたが、どこのクラブも時間と曜日が合わなくて会えなくて残念でした。最後に関係のない所で奈良の大和高田 RC のメンバーの方と偶然知り合いになって、ホントにロータリークラブっていいなと思っています。今度は奈良に行ったらメイクアップすると約束してきましたので楽しみにしております。

来期はS A Aとして一年頑張りたいと思います。よろしく願いいたします。

社会奉仕委員会 田中 弘明委員長

社会奉仕委員会委員長の田中です。こんばんは。今回初めて委員長をさせていただきました。委員会としては、ひとつの事業とひとつの例会を担当して、貴重な体験をさせていただきました。一年間、ありがとうございました。

職業奉仕委員会 松井 聖治副委員長

職業奉仕委員会の松井です。

職業奉仕委員会は例年どおり、2回の例会、職場訪問例会と福司例会を担当させていただきました。

福司例会では思惑どおり、大御所の方に福司を外していただいて大変盛り上がった例会になりました。来年の親睦委員会の方はプログラムに困りましたら中村司委員長がコンテを持っていますのでぜひ問い合わせてください。

大変お疲れさまでした。一年間、ありがとうございました。

国際奉仕委員会 工藤 彦夫委員長

国際奉仕委員会の工藤です。

国際委員会の話をする前に、6月6日にせっかくクラブアッセンブリーで発言したのですが、全部削除されていました。僕と脇君と浅川君の部分が全部削除されていました。削除した人に聞いてみると、「高橋年度をいじめるような気がして、全部削除しました」と言われて僕にはそういう気持ちはないのですけれど、浅川君と脇君はあるかもしれません。

国際委員会ですけれど、12月に3泊4日で台湾に行きました。大変タイトなスケジュールでしたが、皆様のご協力で大変楽しい旅行となりました。僕は、次期も国際の副委員長で同じようなことを考えておりますので、よろしく願いいたします。以上です。

青少年奉仕委員会 小野寺 俊副委員長

今年度の青少年奉仕委員会副委員長の小野寺です。曾我部委員長が欠席のために代理でご報告・ご挨拶をさせていただきます。

青少年奉仕委員会は、年度が始まってすぐに全道中学親善硬式野球大会が工業高校で開催されました。私の記憶が正しければ、釧路とは思えないとても暑い日だったと思います。なので、僕もTシャツと短パンという場違いな格好で参加させていただきました。開会式が終わって一段落した後は、吉田次期副会長のポルシェの運転席に座らせていただきました。それを見ていた杉村さんが「調子に乗っているJリーガーみたいだな」と突っ込まれたことを覚えております。

秋口には、ライラセミナーで次期幹事の東興電気さんから2名の若い女性職員を派遣していただきました。曾我部委員長とともに馬鹿話をしながら北見まで送って、翌日は迎えに行き帰って来ました。久しぶりに長時間若い女性とお話できたのがすごく楽しかったです。

そして三大イベントでありトリを飾るのはロータリーカップアイスホッケー大会でした。選手宣誓をしたのが私の母校・江南高校のキャプテンで幼馴染の元クレインズの竹内選手の息子さんでした。たまたま担当の委員会として参加できてホントに

思い出に残る大会でした。

ということで、私は副委員長としてそんなにやっていませんでしたけれど、奉仕関係の委員会が多かったのですが次年度は、親睦委員会の副委員長に抜擢されましたので宴会部長として頑張っていきたいと思いません。よろしく願いいたします。ありがとうございました。

ロータリー財団寄付推進委員会 荒井 剛委員長

お疲れさまです。ロータリー財団寄付推進委員会委員長を務めました。委員会の名前のおり、ロータリー財団への寄付推進をお願いする委員会です。毎年、毎年、ロータリー財団への寄付をいただき本当にありがとうございます。と、言っても、寄付をした記憶がないと思っている方もいらっしゃるかもしれません。が、会費の中に年間1人100ドルをロータリー財団に寄付をさせていただいておりますので、必ずロータリー財団に1年間100ドルを寄付していただいております。これが10年間続くと1000ドルになってポール・ハリス・フェローとして認証される仕組みになっております。

ですから、「寄付をお願いします」と言わなくても自動的に寄付をいただくことから、私は何もしないで一年間過ごすことになりました。

ただ、ロータリー財団は地区補助金、グローバル補助金として補助金を使う大事な財団ですので、本来であれば地区補助金の仕組み、ロータリー財団の仕組みをもう少し私が勉強して、後藤年度の時に例会としてお伝えできたらと思っていたのですが、私の勉強不足で果たすことができませんでしたので、来年以降にその機会がありましたらロータリー財団のことを皆さんにお伝えできたらと思っております。

一年間、ありがとうございました。

米山記念奨学会委員会 羽田野貴志委員長

皆さん、こんばんは。お久しぶりです。皆さんに申し訳ないのですが、なかなか出席できない僕ですが、米山記念奨学会委員会の委員長としては、嵯峨を含めて奨学金の運動に皆さんがご理解いただいております。

私の仕事はなゆたの会と米山のチャリティコンペ、後藤さんと上手く行かなかった時のヤケ酒に付き合うのが今年の仕事だったなと思っております。

後藤さん、一年間、お疲れさまでした。これからもどうぞよろしく願いいたします。

嵯峨記念育英会委員会 西村 智久委員長

嵯峨記念育英会委員会の委員長を務めました西村です。会長を卒業以来の久しぶりの委員長をご指名いた

だきました後藤会長、ありがとうございました。

現場復帰できたような気分です。会長経験者の皆さん、委員長ができたときは嬉しいことだと思います。これから、ロータリーを頑張っていきたいと思いません。

と言っても、私は嵯峨記念育英会の業務理事をやっているもので、細かいことを言わせていただきます。業務報告をいたします。卒業報告は3月7日の例会で5名のうち2名の参加です。5月23日、3名の新奨学生を招いています。

それにしても、4名募集のところに3名しか集まっておりませんので、来年は吉田新委員長とともに、いかに奨学生を集められるか考えながら行動していきます。

一年間、後藤会長、ご苦労様でした。ありがとうございました。

親睦活動委員会 濱口 憲太委員長

皆さん、お疲れさまです。最後は親睦活動委員会委員長の濱口です。

思い起こせば一年前、親睦委員会委員長を引き受けさせていただきました。尊敬する後藤会長からお声掛けをいただいて大変うれしく思ったことを思い出します。しかしながら、私は首の病気になりまして、一歩間違えたら下半身不随になるところまでになりました。手術をして、その時に親睦委員長を受けて後藤会長はじめ釧路ロータリークラブのために、経験は浅いですが精一杯やるぞという気持ちはあったのですが、それが叶わないと思った時にはホントに辛くて・・・(拍手)、辛かったです。その時に支えてくれたのが村上副委員長もそうですし、戸川副委員長もそうです。得地大委員長にも温かい言葉をいただきました。そして何よりも、ここにいる皆さまがいろいろな意味で理解していただいて、支えてくれて、いまここに立てているなど本当に心から感謝をしています。

正直、辛かったです。でも、いまここに立てて、最後ができたことは僕にとって誇りですし、歴史と伝統のある釧路ロータリークラブの親睦委員長として、最後まで何とかできたことは自分としては人生の中において誇りに思っています。

後藤会長、三役の皆さま、大変お疲れさまでした。親睦委員会の皆さま、こんな僕ですけれど本当に毎回やっていただいたこと、ありがとうございました。

ここに田村さんと多田さんがいらっしゃらないのは残念ですけど、それは事後報告したいと思います。

後藤会長、2023-2024年度の親睦活動委員会を皆さまのお陰で全うできたことを嬉しく思っています。また、この経験を次年度はクラブ運営委員長として受けておりますのでこの経験を生かして、釧路ロータリークラブの未来につなげていきたいと思っております。

皆さま、本当にこんな私ですけれども、ご協力をいただきまして、ご理解をいただきましてありがとうございました。

(ご歓談中)

後藤会長へ感謝状の贈呈
授与者 佐藤 貴之幹事

今年度は、感謝状ではなくて、私が厳選に厳選を重ねたオクトン製の会長の盾になります。

後藤会長、一年間ありがとうございました。

後藤会長謝辞



花束を頂戴しました。本当にありがとうございました。

今朝4時半に目が覚めて、今日はどんな日になるのだろうと思って、最後にお話をする機会の時にどんな気持ちになっているのだろうと、今の今まで考えていました。

もちろん、一言では言い表せない嬉しさもありますし、自分なりの達成感もあります。また、少しだけ寂しい思いをしているのが事実であります。あの、僕は去年、会長をさせていただいた時に思ったのは、「後藤にやらせておいて良かったなあ」「まあ例会も楽しかったじゃない」「飲み会も楽しかったじゃない」などと言っていただけなのが実は一番の皆さんに対しての目標でありました。自分自身は、「成長」と会長の所信にも書かせていただいたのですが、自分が少しでも人として成長できるような一年間にロータリークラブを通じてできればいいなと思っていたのですが、これは終わってから皆さまにご評価いただくことで、成長したのは見てのとおりのお腹です。昨年作ったスーツが大変なことになっておりまして、お腹に力を入れないと、となっておりまして。

複雑な想いの中で思うのは、本当にこのクラブに入会させていただいて、ホントに良かった。そしてこのクラブの皆さんとお知り合いになれてホントに良かった。そして杉村会長から「会長をしなさい」と命を受けて、じゃあやってみるかと思って、こうやって終わりに近づいて本当に良かった。なんでも前向きに考えるのはいいものですね。立ち止まって後ろ向きに考えると良いことが起きないような気がします。

お叱りは7月1日からお受けいたしますので、今日は僕をこれから褒める時間にしていただきたいと思っています。本当に皆さんに支えていただいたこと、最後に佐藤貴之という男が僕の幹事で本当に良かったと思っています。

本当に伝えきれない思いがありますけれども、皆さんに心から、心からの感謝を申し上げまして、私からのお礼とさせていただきます。本当に、本当にありがとうございました。

(後藤会長はじめ三役、そして副幹事の皆さんに大きな拍手)

(後藤年度三役から高橋年度三役へバッジ交換)(拍手)

ご挨拶

高橋 直人会長エレクト



皆さん、こんばんは。改めまして後藤会長、樋口副会長、佐藤幹事、一年間お疲れさまでした。

後藤会長におかれましては、後藤会

長の思いが十分に伝わるきめ細かいロータリーの活動には私も本当に勉強になりました。次年度もしっかり引き継いでまいりたいと思います。

次年度は三役に力を借りながら一年間を乗り切って行きたいと思いますので、皆さまのご協力の程、どうぞよろしく願いいたします。

(手に手を繋いで)

中締めのご挨拶

杉村 莊平パスト会長

泣く訳がないじゃないですか。ここで泣いたら後藤会長に失礼じゃないですか。まずは素晴らしい設え、親睦委員会、本当にありがとうございました。

そして、無事の帰港をされた後藤会長、ご苦労様でございました。

思い起こすと、年当初、後藤会長のご挨拶、立ち振る舞いが、あまりにも落ち着きすぎていたものですから、重鎮感が出過ぎだとか、初々しさに欠けるとか、めんこくない、とか。まあ、もらい事故のようなクレームが相次いでいたような気がしております。そのような雑音には目もくれず、本当に会長職をしっかり全うしていただいたと思います。改めてメンバーを代表いたしまして後藤会長にお礼を申し上げたいと思います。ご苦労様でございました。(拍手)

会長職というのは、ホントに怖いものです。自分がこれまで生きて来た人生を一年間で試されるような、ホントにしびれる1年間を過ごすわけです。会長年度というのは、余計な荷物を背負いたくないと思うのが普通ですが、今年度は、90周年が近くなって来るこ

とと、改めて清水先生、泉先生、川合さんが亡くなられたという大きな節目の中で、後藤会長はあえてクラブの通常業務以外の中長期的な課題に取り組もうとしたところに後藤会長のクラブに対する愛情・責任感を感じたところであります。

それを見て、若いメンバーがホントに大きく成長できた、クラブにとっても大きな一年だったと思います。

あまり褒めすぎると重鎮感が出て来て困りますので、この辺にしますけれども、改めて、後藤会長はご商売のお店をやりくりしながら、大変な一年だったと思いますが、本当にありがとうございました。指名会長としてもお礼申し上げます。

長々、お話をしましたが、改めて後藤会長が育てていただいた、ここの若いメンバーとともに、これから90周年・100周年に向けて釧路クラブが一致団結して邁進していくことを祈念して、今回は三本で締めたいと思います。どうぞよろしく願いいたします。

後藤会長の一年間のお仕事に敬意を表するとともに、高橋年度の無事の船出で益々の釧路ロータリークラブの発展を祈念いたしまして、三本で締めます。

お手を拝借
(三本締め)

ありがとうございました。

親睦活動委員会 濱口 憲太委員長

以上をもちまして、2023-2024 年度釧路ロータリークラブキャンドルパーティを終了させていただきます。

一年間を通しての夜間例会へのご参加、皆さま、誠にありがとうございました。

本日のニコニコ献金

- 後藤 公貴君 一年間お世話になりました。
- 樋口 貴広君 //
- 佐藤 貴之君 //
- 濱口 憲太君 一年間大変お世話になりました。本当にありがとうございます。
- 五十嵐正弘君 一年間お世話になりました。ありがとうございます。
- 岩田 信一君 //
- 荒井 剛君 ロータリー財団推進委員会の委員長として、一年間お世話になりました。
- 木下 正明君 後藤年度での皆様のご協力に感謝致します。ありがとうございました。
- 得地 哉君 一年間、ありがとうございます。
- 池田 一己君 一年間大変お世話になりました。ありがとうございます。
- 横田 秀喜君 一年間お世話になりました。
- 石井 孝行君 一年間、ありがとうございます。勉強になりました。

今年度累計 537,000 円

キャンドルパーティースナップ

